

(3-1) すべての世代の健康づくり

◆取組の進捗状況

- ・生活習慣病予防、介護予防活動の推進や啓発、健診の重要性を理解するための情報や健診情報（受診日程・実施医療機関等）の提供を積極的に行う。

●生活習慣病予防、介護予防の取り組み（随時）

- ・地域における住民主体の
「いきいき百歳体操」を実施
- ・地域健康講座等における血管年齢測定、
高齢者体力測定などの啓発事業の実施



(3-1) すべての世代の健康づくり

●各種検診の受診勧奨（主な取組）

- ・ 過去5年間のがん検診未受診者に対し、郵送による受診勧奨（11月実施予定）
- ・ 就学関係書類送付時にがん検診受診勧奨ビラを同封し受診啓発（8月・12月）
- ・ 区内中学校の保護者へ各種検診の受診勧奨を促すクリアファイルを配付（11月予定）
- ・ 広報いくの10月号でがん検診特集記事掲載
- ・ 総合がんDayの実施（10月23日）



貴方は平成29年度から令和3年度までの5年間、●●がん検診を受診されていません。（この案内と行き違いで既に受診されている場合はご了承ください）

がんは、日本人の死因の第1位です。早期に発見し治療をすれば治る病気になりつつあります。

がん検診の大切さを知り、定期的にがん検診を受けましょう。



生野区保健福祉センター
保健福祉課（健康増進）
生野区役所 2階 24番窓口
06-6715-9882

🌀 裏面をご覧ください。

安全・安心



こわいのは、**新型コロナ**だけ？

生野区では
4人に1人が
がんでなくなっています！

低い!!

検診種別	令和元年度	国勢調査
胃がん	7.2%	7.4%
大腸がん	11.1%	11.1%
肺がん	11.1%	11.1%
乳がん	11.1%	11.1%
子宮頸がん	11.1%	11.1%

がん	割合
がん	26.9%
心疾患	15.4%
脳血管疾患	8.3%
肺炎	7.4%
その他	35.7%

年に1回は健康診断を受けて
病気の**早期発見・早期治療**に役立てましょう！

特定健診	がん検診
1,000円～10,000円程度かかるがん検診が 無料 に受けられます。 ※ただし、条件があります。 詳しくは→ 025-227-2271 生野区役所 窓口第一課（保健課） 4階 06-6715-7050	無料 ～1,500円程度かかるがん検診が受けられます。 詳しくは→ 025-227-2271 生野区保健福祉センター（健康増進） 4階 06-6715-0652

大規模団体の領土を
サポートするアフリ
がん検診

(3-1) すべての世代の健康づくり

【業績目標】

- ・ 生野区保健福祉センターで実施するがん検診全体の充足率（受診者数／定員）85%以上

◆課題など

- ・ 普段からがん検診受診に対する意識が低い人が多く、またがんや検診に対する正しい知識を持っていない人も多い。
- ・ がん検診を受けたことがあったとしても、継続的な検診に結びついている人は少ない。

【今後の方向性】

- ・ 引き続き検診の重要性やがんの正しい知識を広く区民に情報発信していく。
- ・ 引き続き文書での個別勧奨を行い、継続的な受診につなげていく。

(3-2) 身近な見守り・支えあい

◆取組の進捗状況

(1) 地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業

「見守り相談室」のCSW（コミュニティソーシャルワーカー）による
住民同士の見守り・支えあいを見据えた個別支援

- ①要援護者名簿登載への同意確認 345件
- ②CSWによる孤立世帯等への専門的対応
(のべ相談件数) 1,014件
- ③「認知症高齢者見守りネットワーク」による行方不明者保護の強化
見守りメール配信希望登録者 372名

(いずれも9月末時点)

(3-2) 身近な見守り・支えあい

(2) 『ご近“助”パワフルサポート事業』

地域の福祉コーディネーターが、住民同士の支えあいを橋渡しします。

相談受付件数 3, 150件

住民ボランティアとの連携件数 777件
(いずれも9月末時点)

【業績目標】

福祉コーディネーターの相談受付件数
→ 前年度下半期の相談受付件数の2倍以上



(3-2) 身近な見守り・支えあい

◆課題など

- ・新型コロナウイルスとの共存を踏まえた見守り活動支援
- ・身近な相談窓口である、福祉コーディネーターの認知度の向上

【今後の方向性】

- ・コロナの中でもつながるための見守り活動を、地域の状況に応じて支援します。
- ・ポスター・チラシやSNSを活用して、福祉コーディネーターを身近で気軽な相談窓口としてPRします。



(3-3) 「地域包括ケアシステム」の構築・推進

◆取組の進捗状況

- 医療・介護の専門職による、在宅医療・介護連携を推進
(在宅支援ネットワーク会議等)
- 多職種連携による認知症に関する普及啓発や事例検証等の対応力向上
(認知症高齢者支援ネットワーク会議等※在宅支援ネットワーク会議と同時)
 - 在宅支援ネットワーク会議・認知症高齢者支援ネットワーク会議
2回開催 (6月、7月)
 - 認知症講演会
(11月 4地域で開催予定)
 - 事例検討会
(12月 開催予定)
 - 認知症・在宅医療シンポジウム
(3月 開催予定)
- 介護予防・生活支援サービス事業の充実、円滑な運用に向けた取組
 - 生活援助サービス従事者研修



< 事例検討会の様子 >

(3-3) 「地域包括ケアシステム」の構築・推進

- 高齢者の自立支援、重度化防止に向けた取り組み
→ 自立支援型ケアマネジメント会議
(毎月1回開催)

【業績目標】

- ・ 区内4つの地域包括支援センターの
相談延件数が区内高齢者人口の45%以上

◆ 課題など

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築が必要。

【今後の方向性】

介護予防・生活支援サービスや、地域包括支援センターについて市民への普及・啓発をさらに進める。



(3-3) 「地域包括ケアシステム」の構築・推進

安全・安心



こんな時は地域包括支援センター・総合相談窓口(ブランチ)へ!

●生野区地域包括支援センター

舍利寺・勝山・東桃谷・生野
西生野・林寺地域

☎ 06-6712-3103

◆生野東ブランチ ☎ 6715-2188

●東生野地域包括支援センター

東中川・小路・東小路地域

☎ 06-6758-8816

●鶴橋地域包括支援センター

御幸森・中川・北鶴橋・鶴橋地域

☎ 06-6715-0236

◆大池ブランチ ☎ 6753-6580

●異地域包括支援センター

生野南・田島・巽・北巽・巽南・巽東地域

☎ 06-6756-7400

◆田島ブランチ ☎ 6751-1271

◆新生野ブランチ ☎ 6758-0088

◆新巽ブランチ ☎ 6752-0003

